

新年の挨拶

会長 丸山 寿雄

新年明けましておめでとうございます。

皆様はつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、皆さんと心をつなげて、多くのガイド要請にこたえて頑張ってきました。まずはこうして無事に新しい年を迎えることができたことを感謝し、皆さんに心からお礼を申し上げたいと思います。

昨年を振り返りますと、新年の挨拶で気を緩めることなく、常に攻めの姿勢を忘れずに積極的に事業に取り組み、皆さんに更なるご協力をお願い致しました。

今年の大きな動きは、ブロック制の運用です。春先から役員会で詰め、皆様からのご意見も取り入れ、11月に臨時総会を開催して賛同を得て、暫定運用に扱ぎつけました。各ブロックは早々に会議を開催されるなど、一歩前進した思いがいたします。

次に、東部地区観光ボランティアガイド連絡協議会には、研修ごと会報で状況を報告しておりますが、7月の釜山反射炉周辺の一般研修会に10人の参加、9月の沼津市戸田の役員研修会に2人と11月のサミット&フォーラムでは10人、課題の「宿」について渡辺基彦さんが会を代表し「吉原宿」を発表して頂き内容の濃いガイドの研修会に参加できた事に感謝いたします。また、ガイド養成講座は15人の受講生を確保でき、12人の方が講座を修了し、新しい会員になりました。講師には会員の中から選出され計画的に行われました。研修会の準備には多くの方に補助員もお願いし参加していただき、前に進むには参加意識が大きな力になると感じました。

会計的な事に触れますと上半期では、収入面は、44%の収入、支出面は予算に対して、事業費が32%、会議費32%、事務費38%、と推移しており、11月役員会で確認され、その後も予算を見ながら事業展開してまいりました。

2月には、当会の重要なガイド活動であります「まるごと岩本山花咲案内人」が始まります。今年も気を緩めることなく、積極的に事業に取り組んで参りたいと思います。今年の干支は「申」。昔から申年は天変地変があると言われております。事故の無い年にしたいと思います。今一度、皆さんに更なるご協力をお願いをしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。本年も良い年になるよう、会員一丸となってがんばっていきましょう。

養成講座終了

27年度 観光ボランティアガイド養成講座が終了

今年も9月下旬から始まった平成27年度の養成講座には、当初15名の参加者で講座が始まり10回の講座が12月8日(火)に12名(女性6人・男性6人)の方が受講を完了し、会費納入されました。事務局では12月9日から会員登録をいたしました。

今回の講座では、講師が初めての方もありましたが、講師としての探求心から調査・研究をされ、分かり易く理解して頂ける工夫もされており、役目を果たして頂きました。講師のみなさまには、感謝申し上げます。

受講生からは、講座で質問や疑問が出る他、笑いもありましたが真剣に取り組む姿が随所に見られました、ガイド活動では講座での内容にプラスアルファの自己研鑽を取り入れる事を期待したいと思っております。



事務局では、新規会員の地域区割を確認し、各リーダーに連絡する準備を行っております。しばらくお待ちいただきたいと思っております。

会長 丸山 寿雄

養成講座 閉講式

閉講式では富士山観光交流ビューローの門傳事務局長より、今後は観光ガイドとして富士市の観光資源を活かして地域の魅力を発信し、誘客向上の一翼を担って欲しいと話されて、修了証が一人一人に手渡されました。



養成講座 受講感想文

記：飯島和子

まず初めに、10回シリーズこの講座に全出席でき学び、修了できました事をうれしく、皆様に心から感謝しております。事のきっかけは、60才になり、少し自由な時間がもてるようになり、これからの人生をどのように過ごそうかと思ひ、自分に学べ、同時に他の人の為に少しでも役立つことでもないかと...

◆ 当会ガイド活動紹介 ◆

「秋の味覚まつりとかぐや姫伝説」バスツアーガイド

11月19日(木)「秋の味覚まつりとかぐや姫伝説」ツアーで、東京・千葉・神奈川から富士市にバス3台110名が訪れました。当会より7名が参加し各バスに2名1組で添乗し、竹採公園では1名が待機してガイドを行いました。(ガイド参加者：丸山・岡田・壽・山田・村瀬・川島けい・川崎)



広見公園



医王寺



玉泉寺

竹採公園ガイド

11月15日(日)富士市立博物館「富士山と古巡り」一行25名が竹採公園に訪れ当会の岡田会員がガイドを行いました。

感想

今回は「富士山とかぐや姫」シンポジウムの関連で竹採公園に訪れた為、皆さん非常に熱心に話を聞いてくれました。

「旅人企画」東海道53次ウオーキング吉原宿ガイド

「旅人企画」東海道53次ウオーキングの一行20名が12月6日(日)訪れ星野会員がガイドを行いました。お客様は関西方面の人達で、西から東に向かうツアー。吉原本町「木之元神社」にて8時50分に待機。ウオーキングしてくるお客様に「吉原宿」について、9時10分～約10分間説明を実施しました。

その後お客さまは、吉原宿、平家越え、左富士、毘沙門天を經由して、東田子の浦駅までウオーキングしバスで関西へ帰りました。

感想

ツアーの皆さんは、真剣な表情で話を聞いてくれました。話の途中多くの方がうなづいたり、話が終わり出発する時には、ひとりひとり挨拶をしたり手を振ってくれる人もいました。大変友好的な雰囲気の中で活動することができました。

「旅人企画」東海道53次ウオーキング吉原宿ガイド

「旅人企画」東海道53次ウオーキングの一行43名が12月12日(土)訪れ星野会員がガイドを行いました。

吉原宿案内のお客様は関東方面の人達で、東から西に向かうツアー。「左富士神社」にて待機して、ウオーキングして来るお客様に「吉原宿」についての説明を13時40分～約10分間実施しました。その後お客さまは、左富士、平家越え、吉原宿を経てラホールまで行きました。

ガイド内容は宿場の始まり、3回の吉原宿所替え、その移転費用、新吉原宿の規模、助郷のこと神尾本陣と長谷川本陣、鯛屋旅館、東木戸、平家越え、左富士と左富士神社、宿場の衰退と製紙業、岳南電車について説明しました。左富士神社境内に新規整備された一里塚と義塚記についても説明を加えた。

記：中田千敏

過日、遠方の地、愛媛県西予市に民泊した際、親しくなったホストファミリーから富士市はどんな町かと聞かれたことがありました。その際は、思い浮かぶまま富士山、紙の町、シラス漁...と羅列しながら紹介したと思います。

ところが、今回の講座を受講して、富士市の歴史・風土などの魅力を数々学び、これまでのような表面的な点から、関連性のある線として紹介できる自分に変容したように思います。有難うございました。

そんな時、我町のガイド養成講座を知りました。富士に生まれ、今日までずっと富士で過ごしてきました。歴史をはじめ、知らない事ばかりでしたが、熱く語って下さる皆様を通して富士市の素晴らしさを知り感動しました。先輩でもある皆様から教えていただいた内容をもとに、この富士市、富士山を全国・世界の人々に伝えられたら良いなと思っています。有難うございました。